

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月25日(17:30~19:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	人	人	10人

前回の改善計画	事前情報の書類は読んだら印鑑で確認し、情報を確実に取り込む。 初めの情報をもとに利用開始後にもカンファレンスを開き情報を共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	初期支援に必要な情報はほとんどの職員が共有できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8	1		10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	8			10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	7			10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	6	2		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 使用開始前の与えられた情報をスタッフ間で共有している。 慣れない時期の声掛けなどに気を遣っている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・どうしても勤務の都合もあり、少人数でのミーティングになっている。 ・家族が必要としている支援からの関わりになり、本人が必要としていることは後にまわってしまうことが多い。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 初めの情報から始め、日々のミーティングでの情報を共有し支援していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月25日（17:30～19:00）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	8人	2人	人	10人

前回の改善計画	プランである長期目標、短期目標を確認し、把握、理解し介護を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	プランに基づいての支援であることへの理解はできてきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		6	4		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		10			10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	7	2		10
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	3	6	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 関わりの中での気付きや要望などをミーティングで話し合い、次の対応に活かすようにしている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 全ての人の目標を完全に理解することはできていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 本人のニーズを必ずケアプランから確認し介護にあたる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月25日(17:30~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	人	人	10人

前回の改善計画	日頃会話が少ない方とは、レクなどを通して発言できる機会を作り、その人を知るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナで外出等できない中で、レクの機会を多く作り、その中での会話を大切にした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	8		10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	5			10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7	1		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	5			10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	6			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 体調や様子の変化に気づき、報告、対応ができている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 自宅での生活環境の把握は、初めの情報だけで止まってしまい、個々に10個以上を知ることができているとは言えない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 本人の以前の状況を10個以上知るように努める。
---------------	-------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月25日(17:30~19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	4人	5人	1人	10人

前回の改善計画	地域、近隣の方の協力を得ながら、行事等行えるように計画していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	今年はコロナの影響で行事の計画もほとんど止まってしまったが、そんな時だからと小学生から手紙をもらった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		8	2		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		8	2		10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		9	1		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	8		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・地域での交わりの時を残しながら、それ以外の時間を利用日にするなど、考えて支援している。 ・独居の方には民生委員の協力もお願いしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	今年は特に地域との行事や喫茶はコロナの関係もありほとんど実行できず、情報の把握も難しかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	地域での今までの過ごし方を家族様や本人から一つでも多く聞き取っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月25日(17:30~19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	1人	6人	2人	10人

前回の改善計画	それぞれが一つでも多く地域の資源を知る。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の資源の理解ができていない人が多かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		6	4		10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	4			10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	7			10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	6			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 個々のニーズに添うよう、急な要望であってもできる限り柔軟に対応している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域の資源はどのようなものかの理解ができていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域の資源がどれだけあるか、自ら調べ一つでも提案していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月25日(17:30~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	人	5人	4人	10人

前回の改善計画	子どもたちも含め皆が参加できる行事や研修をできることから少しずつ行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナの影響で、行事や研修は今年は止めることがほとんどであった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		3	3	4	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2	2	6	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?					10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	1	4	4	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域の子どもが通学途中に、トイレ、お茶、ケガをしたなどで気軽に立ち寄ることができる。毎朝の安全(通行)指導も行っている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 今年はコロナの影響で、地域の会議や行事がほとんど行えなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 感染対策をしっかりと、できる限り地域との活動に参加していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月25日(17:30~19:00)

7. 運営

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	6人	3人	10人

前回の改善計画	運営推進会議に職員が交代で毎回参加できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	会議自体も中止になることが多く、参加できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	6	2	1	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8			10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		8	1	1	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		4	4	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 送迎時などでも聞く家族からの意見はまず聴き、できることできないことを速やかに説明している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 今年はコロナの影響で会議もできず、地域からの意見を聞く機会も少なかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 感染対策をしっかりと、運営推進会議に交代で参加していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月25日(17:30~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	7人	1人	10人

前回の改善計画	外部の研修等で自ら気になる研修に一つでも参加できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	外部研修はほとんど全てが中止になっていて、参加の機会もなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	6	2		10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか			8	2	10
③	地域連絡会に参加していますか		1	5	4	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	7	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること リスクマネジメントの取り組みは日々の事故報告書、ヒヤリハット報告書での報告をもとに委員会や研修で振り返り対応することを続けている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナでほとんどの研修が中止となり、スキルアップ研修への参加は少なかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) コロナ対策をしっかりと、できるだけ研修に参加する。
---------------	---------------------------------------



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月25日（17:30～19:00）

9. 人権・プライバシー

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	5人	1人	人	10人

前回の改善計画	センサーマットを置くなど何かをする時には本人に確認したり了解をしてもらってから行動する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ほとんどの方に説明をしてからセンサー等を設置したが、気にする方にはあえて言わないこともあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	9	1			10
②	虐待は行われていない	10				10
③	プライバシーが守られている	4	6			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している			1	9	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	6			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束、虐待については委員会や研修を通して意識して行わないよう気をつけている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること プライバシーは安全面との関係で完全には守れないことがどうしても出てくる。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職員間の会話から個人情報を利用者に伝わることがないように常に意識して行動する。
---------------	---

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 三重ベタニヤ	代表者	村上 久	法人・ 事業所 の特徴	法人理念はイエス・キリストの愛と奉仕の精神をもって高齢者にお仕えることです。それを支える柱として(1)敬神と隣人愛をもって、(2)人の価値を行為にではなく、その人の存在そのものに価値を置き、(3)加齢を肯定的に捉え、枯れた美しさを見出す、ことに据えています。 事業所としては、地域との繋がりを大切にし、利用者にとってのもう一つの家のような、個別性を尊重した居心地の良い所となるよう、三位一体(利用者・家族・職員)の温かい絆を大切にし、寄り添った介助・介護ができるよう努めています。
事業所名	いこいの家	管理者	古川理佳		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1(書面)人	1人	6人	人	人	2人	人	5人	人	14(1)人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	常勤、非常勤の区別なく意見を出し合える場所を多く持つようにする。	取り組んでいる。この資料だけで全てを読み取るのは難しい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>できている項目とできていない項目がある。</li> <li>この評価の様式自体がわかりにくい。</li> </ul>	自己評価の上がりにくい地域資源の把握等に具体的に取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境	玄関に鍵をかけず一つのくつろげる空間として活用していく。	玄関の鍵はかけず、この時期は特に感染対策をし、面会に活用した。	中に入れない時の玄関が密にならないような工夫が必要である。	この時期の面会の場所として使う玄関での検温(サーマルカメラ)・消毒・換気をしっかり行う。
C. 事業所と地域のかかわり	施設で行う行事(めぐみカフェ、喫茶いこい、介護相談会、冬フェスタ)等のチラシを地域の方々が訪れる場所にも置いていただけるようお願いしていく。	今年はほとんどの行事や介護相談会を中止することになった。	昨年までは地域の敬老会で職員が演奏したり、松尾小学校の委員会活動との交わりもあったが、今年はできなかった。	コロナ対策をして、介護相談会だけでも続けていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	カフェが介護相談の場所にもなるように話しやすい場所にしていく。	カフェ自体がほとんどできなかったが、開催時には介護の相談を受けた。	介護相談会の場所も設けていた冬フェスタも中止せざるを得なかった。	24時間365日動いている小規模多機能の特性を生かして、地域からの相談を随時受け付けていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	個人情報取り扱いの誓約書を作るなどして、地域での課題を取り上げるようにしていく。	開催回数も少なくなり、課題を取り上げる機会がもてなかった。	欠席者にも事項書や議事録を送ってもらうことがないと、ただでさえわからない事業所の理解は難しい。	運営推進会議でも地域で心配な方の事例検討を一度でも行い、地域で支えていくことに繋げる。
F. 事業所の防災・災害対策	福祉避難所としての備えを一つずつ具体的にしていく。	発電機が入り、緊急時の大きな備えがひとつできた。	事業所の防災計画を見せてもらいたいという意見があった。	地域での助けの場所となっていくように、事業所内の防災訓練を地域の方にも声かけ、実際に即したものにしていく。